

①取組主体

氏名 : 小原 眞一郎 (高槻市の花壇苗生産農家、大阪府「農の匠」)
連絡先 : 住所 大阪府高槻市

団体等の種類 : 農林漁業者

構成員数 : 1人

活動内容を紹介するHP、情報誌等の有無 : 無

②連携している団体等の有無 : 有

→連携している団体の属性 (複数回答可、主な団体等のみ) :

小学校 (高槻市立芥川小学校)

③取組地域 大阪府高槻市

④取組開始時期・経緯 (動機含む)

取組開始時期は平成11年。

高槻市立芥川小学校の教師に依頼されたのがきっかけ。

⑤目的 (目標)

花に関心を持ってもらうことが最大の目的。特に最近の子供は自然にふれる機会が減っており、花や土に一度でもふれる経験を提供したい。

また、花育のことを家族での話題に取り上げてもらえばと思っている。

⑥参加者数・属性推移

平成17年度 高槻市立芥川小学校2年生 全員 (約120名)

平成18年度 高槻市立芥川小学校2年生 全員 (約120名)

⑦経費

小原氏の育苗したパンジー苗を利用。

苗の代金として、小学校から約12,000円 (1ポット50円) を受け取っている。

⑧具体的な取組内容

概要（関係者の連携方法・地域との関わり等含む）

取組場所：高槻市立芥川小学校

取組対象：毎年2月、その年の2年生（約120人）を対象に行っている。

取組内容：小学校の授業の一環として、2時間程度の講習と実習。

講習はパンジーの育苗についての説明と質疑応答。

実習はパンジーをポットからプランターへ植え付け。

⑨これまでの成果（参加者の反応を含む）

様々な花色の中から、子供たちに各自2個のパンジー苗を自由に選ばせた後、植え付けている。全員1ポットずつ好きな苗を選んだ後、2ポット目を選ばせるようにし、できるだけ不公平にならないよう工夫している。色を選ぶ作業が新鮮で楽しんでおり、「こんな色のパンジー初めて見た」という声が聞かれることもある。

花苗の植付は初めての子供ばかりで、根切りや花がら摘みも初めてで苦労しているが、子供なりに自分できれいな配置、色の組み合わせを考えて植え付けており、毎年一人一人の個性を持った成果品ができあがる。

授業後、子供たちの感想文を受け取っている。初めての経験でおもしろかったという意見が非常に多く励みになっている。

先生からは「他の小学校にも広げるといいのに」という声も聞こえる。

⑩今後の構想、課題

今後も花に関心をもってもらうため、取組を続けていきたい。

⑪その他

